

第36回東海高等学校バスケットボール新人大会

男子3位決定戦

試合日	2023年2月12日
会場	エコパアリーナ
コート	Bコート
開始時間	15:00

TEAM A		TEAM B
桜丘 (愛知)	63	67 中部大第一 (愛知)
	15 - 12	
	13 - 22	
	16 - 14	
	19 - 19	
	OT	

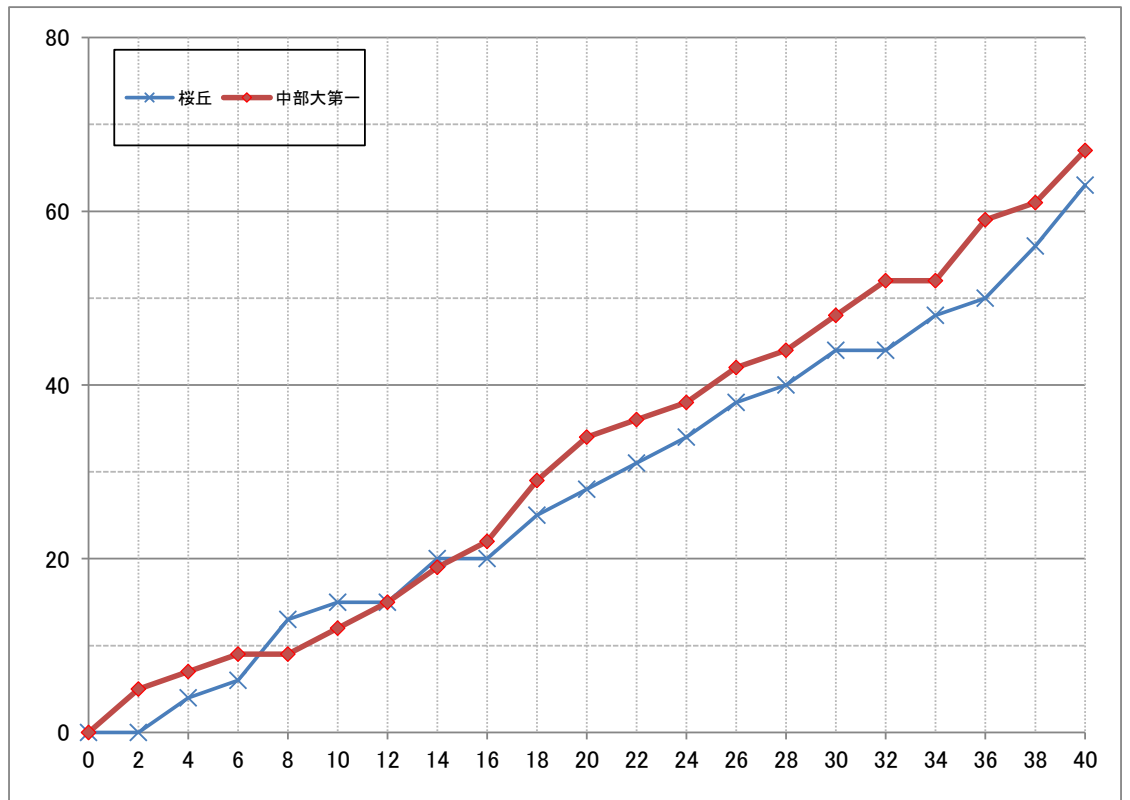
TEAM A 桜丘 (愛知)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
1	*	館山 洸 騎	4	0	2	0	3
7	*	セイバブ マムウル	12	1	4	1	4
9	*	平 寿 哉	30	5	4	7	2
18	DNP	畑野 瑞 季	0	0	0	0	0
27		中尾 颯 児	0	0	0	0	0
32		松井 快 吏	0	0	0	0	1
35		竹林 俊 哉	0	0	0	0	1
36		橋本 岳 大	2	0	0	2	2
37	*	服部 フェルナンド	6	0	3	0	5
40		高尾 ショーン	0	0	0	0	4
43	DNP	河 邊 航	0	0	0	0	0
45	DNP	中 神 潤 也	0	0	0	0	0
47		三浦 旬 太郎	0	0	0	0	0
60	*	野末 歩 夢	9	0	4	1	3
63	DNP	松井 武 藏	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			63	6	17	11	25

TEAM B 中部大第一 (愛知)

No	S	選手名	PTS	3P	2P	FT	F
4		小林 蒼 空	4	0	2	0	4
5	*	竹本 義 希	7	1	1	2	0
6		外山 颯 紀	7	0	2	3	2
7	*	佐渡 樹 也	12	0	4	4	3
8		ンペイエ ムハメド	11	0	2	7	3
9		安楽 武 龍	3	1	0	0	0
10	*	坂井 雄 一郎	2	0	1	0	1
11	DNP	新井 遠 弥	0	0	0	0	0
12	DNP	伴 航 志	0	0	0	0	0
13	DNP	辻村 昂 汰	0	0	0	0	0
14		前田 凌 侑	0	0	0	0	0
15	*	トゥレ サリウ	7	0	3	1	1
16	*	アグイ 要 哉	14	4	0	2	2
17	DNP	川 井 悌	0	0	0	0	0
18	DNP	坂本 泰 成	0	0	0	0	0
TEAM/COACH			/	/	/	/	0
TOTAL			67	6	15	19	16

【得点経過】



【戦評】

1Q 愛知県同士の対戦となった3位決定戦。中部第一はマンツーマン、桜丘はマンツーマンとゾーンを併用して始まる。先制点は中部第一 #10三浦のドライブ、#16アグイの3Pで立ち上がり良い入り方をする。対する桜丘は#1館山が果敢に1on1を仕掛けチャンスメイクすると、#9平のジャンプシュート、#37服部のゴール下で点差を縮める。流れを掴んだのは桜丘。ディフェンスでミス誘うと、#9平の3Pとブレイク、#7セイバブ マムウルがリバウンドを直接ダンクし、チームに勢いをもたらすと15-12と3点リードで終了。

2Q お互いマンツーマンでスタート。中部第一はプレッシャーを強め、ドライブに対する寄せを速めると桜丘のミスを誘い、#8ムハマドがブレイクからバスケットカウントを決め、更にオールコートプレスに成功すると#8ムハマドがゴール下を決め、逆転に成功する。対する桜丘は#60野末のドライブ、キックアウトを受けた#9平が3Pを決め、一進一退の攻防が続く。ディフェンスの強度を上げ、リズムを掴んだ中部第一は#16アグイの3連続3P、#7佐渡、#8ムハマドがペイントで加点し、34-28中部第一リードで前半終了。

3Q お互いに1on1を積極的に仕掛け、ペイントアタックからチャンスを作る展開に。中部第一 #7佐渡がドライブで得点を重ねると桜丘も#9平のドライブ、3Pなど連続得点で38-38と同点に追いつく。桜丘の勢いを止めたい中部第一は#7佐渡のドライブ、#9安楽のディフェンスでテイクチャージをとり流れを引き渡す。#9安楽はプザービーターの3Pを決め猛追する桜丘を再び引き離すことに成功し4点リードで終了。

4Q 勝負の第4Q。中部第一は攻めるポイントをインサイドにし、着実に加点していく。インサイドで主導権を握られた桜丘は4ファールの#7セイバブ マムウルをコートに戻すと#60野末と#1館山の連続得点で粘りを見せる。リバウンド、ルーズボールを取り合い、お互いに死力を尽くす終止符を打ったのは中部第一。#4小林がスティールからブレイクを決めると#6外山はジャンプシュートで加点し、ボーナスのフリースローを確実に決めた中部第一が67-63で愛知県大会での下剋上を果たし、東海3位となった。